

議員各位

議会議務局総務課

このことについては、市民病院病院総務課から次のとおり情報提供がありました。議長より指示をいただきましたので、皆様にお知らせいたします。

平成30年11月16日
藤沢市議会議長・副議長説明資料

藤沢市民病院に使用されたKYB（株）及びその子会社であるカヤバシステムマシナリー（株）が製造した免震用オイルダンパーについて

当院の再整備事業において、検査データの書き換え行為が疑われるKYB（株）及びその子会社であるカヤバシステムマシナリー（株）が製造した（以下「KYB製」という）免震用オイルダンパーが使用されていることが判明したため、これまでの経過や今後の対応などについて報告します。

1. KYB製免震用オイルダンパーの設置状況について

設置場所	藤沢市民病院	東館
平成27年	9月	供用開始分 14基
平成29年	10月	供用開始分 2基
		合計 16基

2. KYB側のこれまでの動き

平成30年10月16日に油圧機器メーカーであるKYB株式会社（以下「製造者」という。）が免震・制振用オイルダンパーの検査データ書き換え行為を発表。これまでに了解が得られた国や自治体の庁舎、病院など計113件の物件名を公表している。

また、調査を進めていく中で不明8物件が適合と判明したことを公表している。

【11月9日時点の不適合品及び不明の対象物件数及び対象製品数】

		不適合品		③不明	①～③ 合計	総出荷数
		①大臣認定 不適合	②お客様 基準外			
免震用 オイルダンパー	物件数	128	255	511	894	1,046
	製品数	498	1,912	5,127	7,537	10,359
制振用 オイルダンパー	物件数	-	24	56	80	358
	製品数	-	104	3,227	3,331	20,769

3. これまでの対応経過について

(1) 平成30年10月17日

新聞報道により、KYB製免震用オイルダンパーの性能検査時の記録データが書き換えされていたことを把握。

直ちに再整備事業の設計・施工者である大成建設株式会社（以下「施工者」という。）に東館の免震用オイルダンパーのメーカーを確認したところ、KYB製であることが判明したため、当院に設置されている免震用オイルダンパーの記録データが書き換えされた製品であるのか、製造者に確認するよう施工者に依頼した。

(2) 平成30年10月18日

製造者より施工者に10月17日時点で使用した製品についての報告があり、当院に設置されている製品については、「データ書き換えが判明した製品」及び「データ書き換えがない製品」いずれにも該当がなく、記録データの書き換えが行われたのか不明とのこと。不明な製品については、調査を継続し、書き換えの有無が判明しない場合は取り換え対象とするとの報告があった。

(3) 平成30年10月23日

当院利用者に対し、院内掲示及びホームページにて、当院にKYB製免震用オイルダンパーが使用されていること及び当院としての対応状況について情報提供を行った。

(4) 平成30年11月2日

10月29日付けで国土交通省住宅局建築指導課より各建築設計関係団体等の長に対し、対象建築物の調査における当面の安全性検証の方法について通知があった旨、施工者から情報提供があった。

通知内容としては、当面の安全性を検証するため、年内を目途に製造者に対し対象建築物の設計者等と協力し、構造安全性の検証を行い、第三者機関の確認を受けることを指示している。これを受け、現在、通知で示されたダンパーの減衰力の特性値を用い、施工者が安全性の検証を進めている。

4. 今後の対応について

11月15日現在、当院に対し製造者からの謝罪や説明はない状況であり、施工者からの情報提供と報道による情報しか得られておらず、交換時期など今後の見通しは立っていない状況である。

(1) 当院に使用された製品について、引き続き施工者を通じて製造者に対し、早急にデータ書き換えの有無の調査結果を報告するよう求める。

(2) 不適合品又は、データ書き換えが判明しない製品であるとの結果に至った場合には、製造者に対し早期交換を行うよう求める。

(3) 交換工事が必要となった場合には、地下免震層に配管されている排水管等の仮設対応が必要と想定されるが、極力、病院機能に影響がない工法等を検討するよう求める。

以上

事務担当 市民病院事務局 病院総務課